



くすのき



●愛知航空ミュージアム (つつじ寮)

明けましておめでとうございます

第46号 contents

- 新年のごあいさつ 2
- 各施設だより 3~5
- グループホームだより..... 6
- 退職者紹介など 7
- 寄付物品およびボランティア・編集後記 8

R2年6月~R2年12月

いつも温かい心遣い
ありがとうございます。

寄付者ご芳名

- 有限会社 丸正食肉 様
- 東海液化ガス株式会社 様
- 平松工業株式会社 様
- 光田屋株式会社 様
- 丸福青果食料品店 様
- 朝日屋 様
- 株式会社 トヨタシステムズ 様
- 丸仲青果店 様
- 数井材木店 様
- 花王株式会社 様
- 杉本屋製菓株式会社 様
- 光明寺 様
- 善見寺 様
- 大塚郵便局 様
- 豊橋善意銀行 様
- 立正佼成会豊橋教会 様
- 小林英生 様
- 太田龍峰 様
- 篠塚房子 様

ボランティア

つくしんぼ
(代) 小林 春代 様

- 三戸夏居 様
- 岡本晴美 様
- 廣濱不二代 様
- 左右田金子 様
- 大岡恵津子 様
- 伊藤裕一 様
- 西浦工芸 様
- 鈴木敏道 様
- NPO法人ブックパートナー

(代) 杉江恵子 様



プレミアムレク

ラグーナの湯ったりランチ

11月20日、蒲郡市の高齢者向け商品券を利用し、楽しみにしていた「湯ったりランチ」に行きました。普段なかなか入る事のできない露天風呂や、塩の成分の入ったお風呂など、いつもと違ったお風呂を楽しみました。ランチ会場となる隣のホテルへ移動し、ビュッフェを堪能しました。色とりどりの料理はどれも利用者さんに好評で、テーブルに運ぶとすぐにお皿が空っぽになりました。雨降る中ではありましたが、まったくと素敵な時間を過ごせました。



お知らせ

法人現況報告書、事業報告及び決算書は、法人本部またはホームページ上で開示しています。

編集後記

今回、初めて編集を担当いたしました。広報担当の先輩方や、他施設の広報担当の方々、印刷会社の方に助けられ、作り上げることができました。ご協力いただきありがとうございます。

広報くすのき (年2回発行)

発行元
〒443-0013
愛知県蒲郡市大塚町後広畑85番地1
TEL (0533) 59-7221
社会福祉法人 くすの木福祉事業会
https://www.kusunoki-fukushi.jp/

くすの木福祉事業会

検索

新年のごあいさつ

社会福祉法人くすの木福祉事業会

理事長 生駒吉昭



新年明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になり、ありがとうございました。

本年もよろしくお願ひいたします。新しい年を迎え、一言挨拶させていただきます。

皆さま、昨年来続く新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は、今冬のインフルエンザ感染症とダブルの様相となり、年頭から健康第一で感染症を乗り切ることができるよう、祈るばかりであります。

おおよそ、新年を迎えることは希望に燃え新しい一歩を爽やかに歩みだすことのできる節目であったはずが、どこかに重苦しい空気を帯び社会全体の成り行きが不透明で「ウィスコロナ」として社会はこのウイルスとうまく

共存できていけるのかと、新年早々暗澹たる気持ちになります。

こうした社会状況の中で、「エッセンシャルワーカー」という言葉を何かがお目にとるとき、福祉現場で働く職員の方々のことを含んで言われている言葉と知って、鬱屈した下を向いていた顔が、さっと真正面を向き最前線で働く職員が目に浮かんできました。新型コロナウイルスの感染が始まりましたから、現場で働く職員は感染防止に気を配り、毎日全力で利用者支援に励む姿は、まさに「エッセンシャル」すなわち「必要不可欠な」欠くことのできないものに取組んでいるのであり、利用者にとって職員がそれにあたると言えます。職員の皆さんには深く感謝するところであります。

今後は安全で効果のあるワクチンや治療薬の登場が待たれるところでありますが、そこに至るまでには不自由その多い生活を強いられることとなります。「アフターコロナ」で生活様式が変わる部分はあるかと思いますが、つつし利用者の方々の皆さんには、面会が思うようにできず寂しい思いをしていることと思ひます。スマホやパソコンを使った「オンライン」では温かき、ぬくもりの感覚は伝わりにくく限界のあるところを、どう埋めていくのかは職員の皆さんの利用者へ寄り添う「こころ」と「知恵」が必要となります。

本年は、五年です。牛はその昔農耕に活躍した欠くことのできない動物で、「粘り強さ」が特徴と言われます。職員の方々に、体を大切に「アフターコロナ」を利用者に寄り添い生き抜く「こころ」と「知恵」を「粘り強く」発揮して、エッセンシャルワーカーの道を歩んでいただきたいと思います。

コロナ禍において関係各位の皆さまには、今年もご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。あけ年頭のあいさつとさせていただきます。

10月24日(土) 招待行事

マリオンライオンズ芋ほり



朝晩はすっかり肌寒くなり、温かいものが恋しい季節になりました。

秋といえば「食欲の秋」「収穫の秋」。美味しいものといえば、やっぱり焼き芋が食べたあひ。

10月24日(土) 好天に恵まれ、さつま芋の収穫体験とホクホクの焼き芋を美味しく頂くことができました。マリオンライオンズさん、ありがとうございました。



絵画展へ行きました

「豊橋市 手をつなぐ育成会」が令和2年11月2日～11月8日まで開催されました。「第20回令和2年作品展 手をつなぐへ、つつし寮より」[絵画]1作品・[絵画]ちぎり絵の「コラボレーション作品」1作品、計2作品を出展しました。

出展者及び作品名は、春原鈴子さんが描いた「おほけかぼちゃ」、小笠原みち子さん絵画とちぎり絵にて「コラボレーションした「花畑」です。絵画教室や余暇活動などの時間を利用して、制作活動を行い完成させた作品になります。

春原さんは、ハロウィンのかぼちゃを見ながら可愛らしく顔を描き上げました。背景は自分で飾り・配色等を考え仕上げました。

小笠原さんは、花の写真は何枚も見ながら花畑の絵を完成させました。その後、自分で折り紙を破りじつくり色を見て配色を考えながら貼り付ける事ができました。



栄養士手作りお菓子を提供しています

つつし寮では土日などに数回、コーヒータイムでおやつを提供しています。最近ではご近所の方からいただいたさつま芋も使ってお菓子を作り提供しました。10月のコーヒータイムではふわふわ鬼まんじゅうやなめらかなさつま芋の羊羹、ほくほくかぼちゃのパウンドケーキなど旬の食材を使用したお菓子を用意しました。暖かい時期には、さくらよっかんや牛乳寒天、冷たいゼリーなど、おやつを通じて四季を感じていただけるよう工夫しています。利用者の皆さんは甘いものが大好きでとても喜んでいただけるので厨房も作り甲斐があります。



ミニ合同シーク実施
パン食い競争を
楽しみました

10月10日「ミニ合同シーク」と銘打って、密にならないように、パン食い競争を行いました。それぞれ、お目当てのパンを目指して、ヨーイ、ドン。美味しい飲み物と共に味わいました。



夏の思い出
「スイカ割り大会!」の様子

わくわくワーク大塚では、施設内イベントとして8月1日に「スイカ割り大会」を行いました。「目隠しをして、くるくる回り、周りの声かけで、スイカまで近づき、バットを振り上げて...」その様子に利用者さんも大盛り上がり。たくさんさわいで、たくさん笑いました。そしてスイカも甘くておいしかったです。夏の青空の下で、利用者さんのはじける笑顔に職員もたくさんパワーを頂きました。



わくわく大塚
おおつか

新型コロナウイルスの影響で、当施設の行事も軒並み中止となってしまいました。わくわくワーク大塚では、感染防止に努めながら、利用者の皆さんに楽しんでもらえるようさまざまなイベントを開催しました!

納涼夏祭り
 8月29日、皆さんが待ちに待った納涼夏祭りが行われました。当日は、食堂や介護棟に飾られた、色とりどりの提灯や飾りつけに朝からわくわくされる皆さん! さあ、夏祭りの始まりです! カラフルなきき氷を食べ、千本引きではどんなお菓子が釣れるかドキドキ。宝くじではお目当ての物を当てた人も、そうでなかった人も景品を貰った後はみんな「ニコニコ」。介護棟では、盆踊りを楽しみました。全ての

お楽しみランチ
 寿司・ハンバーガー・弁当など、一人ひとり好きな食べ物を用意して楽しく食べました。



サポートくすの木の



選りくく
レクリエーション

今年度は、コロナ禍に伴い各作業課6〜10人ほどの人数に分かれて、伊良湖岬や、豊橋動物園、藤川宿など広い場所へレクリエーションに行きました。天気が心配されましたが、小雨が降った時でも、久しぶりの外出とあってか多くの皆さんが楽しそうでした。



2021年の今年の干支は「丑」です。

勤勉によく働く姿が「誠実さ」を象徴し、身近にいる縁起の良い動物として十二支に加えられたようです。また「紐」という漢字に「丑」の字が使われおり「結ぶ」や「つかむ」などの意味を込めたとも考えられています。

仏教が生まれたインドでは牛は神様として大切にされています。牛には神に近い尊いイメージがあるようです。

2021年も「誠実」という言葉を忘れず、日々の生活に活かしていきたいです。



毎日のニュースで、コロナウイルスの感染状況が取り上げられています。3密になりやすい食事時の環境下、感染防止対策として木工課で飛沫感染防止ガードを作成し、設置をしました。

取り外せばコンパクトに収納できるので毎年のインフルエンザ対策にも、活用していきたいと思えます。

飛沫感染防止ガード
設置しました。



つづし寮
永瀬
弘樹

退職者紹介



**●マイクロバス
コースター**

社会福祉法人愛知県共同募金会様の助成により購入しました「トヨタマイクロバスコースター」がわくわくワーク大塚に納車されました。新しくなったマイクロバスを見て、利用者の皆さんからは弾けんばかりの笑顔と歓声が。乗降時にはステップも開閉し、大変乗り降りしやすくなりました。安全装備もしっかりされており、運転する職員も乗車する利用者さんも大変満足しています。これからも安心と安全を乗せ、利用者さんの送迎に使わせていただきます。愛知県共同募金会様、本当にありがとうございました。

「くすのき便り」
絶賛！更新中！

各事業所の「あんなこと～こんなこと～」また法人行事など、綴っていきたいと思います。

<http://blog.canpan.info/kusu/>

法人のホームページからでも、ご覧いただけます。

法人3施設、グループホームや活動の紹介など情報が盛りだくさん!!

社会福祉法人くすの木福祉事業会のホームページです。ぜひ一度ご覧ください。

<https://www.kusunoki-fukushi.jp/> 検索

ごま 困りごとのご相談を受け付けています

障害者サポートセンターすてっぷでは障害福祉サービスに関することを中心に生活の困りごとなどのご相談を受け付けています。障害をお持ちの本人やその家族の方と一緒に今後のことを考えていきたいと思っています。すてっぷで対応が難しかったり、他にもっといい機関がある場合はそちらをご紹介させていただきますので、まずはお気軽にご相談ください。

なお、障害者サポートセンターすてっぷは平成31年4月から精神障害者支援体制加算対象事業所になりました。引き続き、専門知識の習得や支援技術の向上に努めてまいります。

連絡先 障害者サポートセンターすてっぷ **0533-59-7215**

**グループホーム
だより**

グループホーム食事会

新型コロナウイルスにより、日帰り旅行が中止となりました。でも、せめて食事会だけでも行きたいという願いを叶えるため、個室対応や席の間隔を開けるなど感染予防対策をした上、実施しました。皆さん久しぶりの外食で大満足の様子でした。

小さな仲間が増えました。

おおつか児童館よりめだかを頂き、グループホームはちまんの利用者さんと世話人さんが大切に育てています。

マリライオンズ芋ほりに参加しました。

10月24日土曜日、グループホームありすとかるみあの利用者さんと世話人さんで参加しました。サツマイモの収穫体験と焼き芋を頂くことができました。楽しく参加させていただきました。マリライオンズさん、ありがとうございました。

あいろす・はちまんで野菜づくりをはじめました。

夏はトマトとミニトマトがたくさん収穫できました。秋は、ブロッコリー、ラディッシュ、ジャガイモ、イチゴ、ネギ、レタスを育てています。利用者さんも水まき、草取りなどのお手伝いをしています。皆さん収穫できる日を楽しみにしています。

あいろす利用者と小さな野菜畑

赤くて大きいトマト!!

ジャガイモです ラディッシュです ミニトマトたくさんできたよ!! ブロッコリーです